

1 教育

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
シンボル	教育における川西ならではの特色	<ul style="list-style-type: none"> ・川西市に興味を持つ ・教育の特色について考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに伝えたいことを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・「川西市の子ども」に知ってほしいこと・体験してほしいことを子どもと保護者に伝える（川西の学校だからできること） ・革新的な教育アプローチを考える・調べる
質	教育の質	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭で子どもの学習を支援する ・学校と密に連絡を取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習できる集える場を作る ・部活や体験学習などに協力する 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の事務負担を減らすシステムを考える ・川西の自然や産業をもっと活用する
学力	学力の低下、公立学校の学力向上の取り組みに不安	<ul style="list-style-type: none"> ・塾へ行く ・学校が行っている勉強会に行く ・家庭での学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で教える 学習ボランティア 夏休み・休日に児童センター等で特別授業を行う（科学実験等子どもが興味を持つこと） 	<ul style="list-style-type: none"> ・塾や私立学校にいかなくても、問題のない教育レベルへ向上 ・放課後勉強会等を設ける ・学習時間を増やす ・教員の教育 ・学習指導要領+ の特別なことをやりアピールする ・家庭学習に必要な教材の貸出、保護者へ学習支援方法を伝える
授業	ALT教育について、担当が最終的に日本語で説明するので、必要性が薄い	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自身が理解しようとする 		
放課後	小中学校での放課後時間の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・趣味として参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館エリアでの集まり 	<ul style="list-style-type: none"> ・場所の提供
いじめ・不登校	不登校やいじめへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ・止める、見て見ぬ振りしない ・見かければ学校に通報する ・学校だけが学びの場ではないことを認識する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だけでなく地域の問題とする ・子どもの見守り活動 ・異変を感じたら学校に相談する 	<ul style="list-style-type: none"> ・防止策のマニュアルを作る ・情報公開・発信、積極的な取組 ・フリースクールを充実させる
情報	中学校以上の学校支援情報	<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開を要求する 		<ul style="list-style-type: none"> ・情報を公開できるものは公開する
	子育てや教育に関する施策の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・HPを見たり情報収集する 		<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開のハードルを下げる ・HPが見にくいため、情報にたどり着きやすくする
施設	幼稚園が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・私立を利用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報をまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを集めて幼稚園を増やす
給食	中学校給食	<ul style="list-style-type: none"> ・給食への理解を深める（財政等含めて） 		<ul style="list-style-type: none"> ・実施することをもっとアピールする ・中学校給食実施後も取り組みに力を入れる（給食で川西らしさを出す）

（意見）

- ・適応の難しい子どもの内面を理解し、のびのび自分らしく学生生活を送れるような深い人間理解を望みます
- ・子育てしやすい川西をPRできると良い
- ・子どもが安全安心に学力を向上させることができるまちづくり、「教育熱心なまち」とする

2 子育て

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
保育	土日に子どもを預ける場所がない	・ファミリーサポートの登録をする		・一時預かりの時間を長くする ・一時預かりを土日にも実施する
つながり	子育てママの孤立化	・情報の収集		・活用できる公共施設を紹介 ・ママと子どものプログラムを企画 キセウ丸でママ会できます！！ 総合体育館で子どもと一緒にヨガ体験
情報	子育て計画の達成度がわからない	・情報を入手する		・結果をまとめて公開する
	すくすくガイドマップ情報	・ほしい情報の提案	・各地域のプレイルームなどで意見集め・アンケート	・情報の公開化・紹介 ・子育て世帯へのアンケート

(意見)

- ・育児支援事業をやられている保育園・幼稚園情報を一覧にして公開

3 くらし

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
遊び場	公園に置かれている遊具の種類が少なく、同じようなものしかない			・公園によって遊具を変える (少し遠くでも外出するようになる)
	公園で水道が使えない			・水道を自由に使えるようにする
	土日や雨の日に子どもと遊ぶ場所がない	・市外で遊ぶ		・市民プラザのような場所があるなどの情報発信

4 情報

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
公開・広報	市施策情報が市民に伝わっていない	・市発信の情報を理解する		・施策内容、途中経過などの発信 ・硬い感じの資料ではなく、市民に分かりやすい資料を作る
	情報公開	・ホームページを見る ・時々市役所へ行く ・公開された情報についての理解		・進行中や検討している事業の公開

(意見)

- ・市HPは普段見ないが、会議に参加して、初めて知った情報が多く、発信が大切だと感じた。市内外にPRすることで川西市が盛り上がる。

5 人口

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
若者	ニュータウンの子育て世帯が減っている		・自治会の活動を充実	・中学高校教育の充実 ・空き家を活用する
子ども	子どもの数が減っている	・子育てしやすく、住みやすいまちであることを、職場や友人に発信する	・子育てしやすい地域づくり	

(意見)

- ・子どもの数の目標数値はあるのか
- ・若い人を呼び込む(20代で出て行ってしまいうから)
- ・川西市に住んでほしい世帯モデルはあるのか

6 魅力

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
シンボル	「川西市らしさ・強味」が見えない	・川西市ならではの考える ・知人に有名なものを知らせる ・地域の状況を知り、行動すること	・地域の中の特徴を考える ・地元の良い部分を見つけ、それを守る ・有名なものを地域が盛り上げる	・川西市としての特徴・特化したものを考え、主張していく(魅力的にみせる) ・市の内外に発信するチャンネルを見つける

7 地域

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
つながり	地域行事が高齢者で占められている	・一人ひとりが参加する	・若い世代に声をかける	

8 その他

分類	課題点	個人としてできること	地域としてできること	行政の役割
その他	政策が後手	・行政に働きかける	・窓口になる	・新しいことを先取りしていく ・何を優先するのか検討する
	市の収入が少ない			・企業誘致・提案